市民しんぶん　山科区版（拡大版）

やましな

8／15

山科区役所ホームページアドレス
https：//www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/

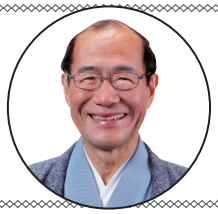
編集・発行　京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511　山科区椥辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第031163号

【目次】

誰もが暮らしやすいまちへ 3
高齢者インフルエンザの予防接種 7
京都市の福祉医療制度のお知らせ 8
「きょう ほっと あした～くらしとこころの総合相談会～」..... 9
不動産（空き家等）活用相談窓口のご案内 10
里親制度説明会（里親基礎研修） 11
情報掲示板 12
2021年度「清水焼の郷まつり」中止のお知らせ 17
京都いつでもコール 17
「山科 子ども歴史・文化体験」参加者を募集します 18
山での事故を防ぎましょう！ 18
区役所玄関を飾る「七夕の笹飾り」 19
8月30日から9月5日は「防災週間」です 20
連載　区民活動きずなリレー 20

○ 誰もが暮らしやすいまちへ

少しの気遣い、気配りが、笑顔あふれる山科を創ります
京都市長　門川　大作



「第3期山科区基本計画」（令和3年度～令和7年）では、障害のある人が住み慣れた場所や地域でいきいきと安心した生活を送り、社会参加できるよう、地域で支え合う環境づくりを進めていくことを掲げています。日頃からちょっとした気遣い、気配りをすることで、みんなが暮らしやすい社会が実現します。

知っていますか？「障害者に関係するマーク」

障害者のための国際シンボルマーク

障害者が利用できる建物・施設に表示しています。

盲人のための国際シンボルマーク

視覚障害者の安全やバリアフリーを考慮した建物・設備・機器などに表示しています。

ほじょ犬マーク

身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。

各施設は、盲導犬、介助犬、聴導犬の同伴受入れが義務付けられています。

オストメイト／オストメイト用設備

人工肛門・人工膀胱を造設し排泄機能に障害のある方、またはその方のための設備（トイレ）があることを表しています。

障害者の施設・設備のご利用にご配慮をお願いします。

身体障害者標識

　肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示しています。

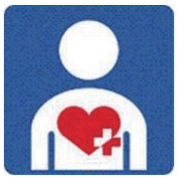
聴覚障害者標識

　聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示しています。

障害者が運転する車であることにご配慮をお願いします。なお、このマークを付けた車に幅寄せや割込みを行うことは道路交通法の規定により禁止されています。

ヘルプマーク

　外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。



ハート・プラスマーク

　外見からは分かりにくい身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、肝臓、免疫機能）に障害がある方を表すマークです。

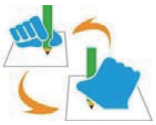
マークを着用している方が困っているようであれば声を掛けるなど、思いやりのある行動をお願いします。

耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。

手話マーク

手話でのコミュニケーションを求めるときに提示したり、手話対応できる施設であることを表しています。



筆談マーク

筆談でのコミュニケーションを求めるときに提示したり、筆談対応できる施設であることを表しています。

このマークを提示された場合は、コミュニケーションの方法にご配慮ください。

山科区役所の取組

手話通訳

山科区役所に手話通訳者が勤務しています。

区役所内での手続きの際に必要な方は、お気軽に窓口でお申出ください。

日　時　毎週月・火・木・金曜日　午前9時～午後5時

（手話通訳者不在時には職員が筆談等で対応します。）

問合せ　区障害保健福祉課（電話592-3479　FAX 592-3059）

手話を練習してみましょう

こころの相談（精神保健福祉相談）

「人との付合いがうまくいかない」「イライラや不安で眠れない」「アルコールの問題で悩んでいる」「家族の様子が気になるが、病院へ行った方が良いか？」など、様々な悩みをお持ちの方、一人で悩まずにご相談ください。

精神科医、精神保健福祉相談員がご相談をお受けします。

日時　毎月第1～第4金曜日（閉庁日を除く）
午後1時30分～3時（先着順）

予約　不要

費用　無料

場所　山科区役所1階 障害保健福祉課相談室

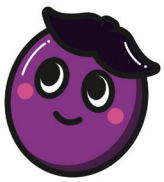
問合せ　区障害保健福祉課（電話592-3479）

ヒアリングループの貸出

補聴器をお使いの方、音声が聞こえにくい方への支援として、区役所の会議室を利用される方等に対して、音声がはっきりと聞こえる「ヒアリングループ」を貸出しています。

問合せ　区総務・防災担当（電話592-3065）

障害保健福祉課では、障害（身体・知的・精神）や難病のある方の制度利用の手続きやご相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。



「やましなプラス＋」ダウンロード（無料　※通信料は利用者負担）

・App StoreまたはGoogle Playで「やましなプラス＋」と検索

・右記QRコードからアプリをダウンロード

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

App Store　Google Play

○ 高齢者インフルエンザの予防接種

接種料金の軽減申請は９月１日（水）から受付します

期間　10月15日（金）～令和4年1月31日（月）

対象　接種日現在で

❶65歳以上の方

❷60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害またはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）により免疫機能に障害のある方

場所　京都市高齢者インフルエンザ予防接種協力医療機関

※協力医療機関がわからない場合は、下記コールセンターにお問合せください。

料金　2,000円

※市民税非課税の方、生活保護等を受給されている方、市民税の総所得金額が125万円以下の方は軽減措置があります。

軽減には郵送・WEBでの事前申請が必要です

⚠ 区役所では申請を受け付けませんのでご注意ください。

受付期間　9月1日（水）～令和4年1月14日（金）

郵送申請　協力医療機関、各区役所・支所、京都市内の郵便局（簡易郵便局を除く）及びJTB店舗（一部除く）、高齢サポート（地域包括支援センター）で配布の申請書類を入手し、

郵送してください。

WEB申請　京都市ホームページの「令和3年度高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ」から申請してください（申請書類のダウンロードも可）。

問合せ　京都市高齢者インフルエンザ予防接種コールセンター
（電話0570-000-774）

開設期間：9月1日（水）～令和4年1月31日（月）
受付時間：月～金　午前8時30分～午後5時
※土日・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

○ 京都市の福祉医療制度のお知らせ

京都市内にお住まいで健康保険に加入している方を対象に、下記のとおり、**自己負担額を助成**する制度を実施しています。

制度の適用には申請が必要です。

詳細は京都市ホームページを参照または問合せ先まで。

ひとり親家庭等医療

対象　❶～❸のいずれかに該当する方（所得制限あり）

❶生計を一にする父または母のない児童（18歳到達後最初の3月31日まで）

❷❶の児童と生計を一にする母または父

❸両親のいない児童と、その児童を扶養する20歳未満の方など

問合せ　区子どもはぐくみ室 子育て推進担当（電話592-3247）

老人医療

対象　65歳以上70歳未満で、❶～❸のいずれの方にも前年の所得税が課されていない方

❶本人　❷配偶者

❸同一住所にお住まいの方（住民基本台帳上で世帯分離してい

る方も含む）及び別住所にお住まいの方（扶養関係がある方）のうち、主たる生計維持者

問合せ　区健康長寿推進課 高齢介護保険担当（電話592-3290）

重度心身障害者医療

対象　❶～❸のいずれかに該当する方（所得制限あり）

❶身体障害者手帳1級または2級を所持

❷知能指数が35以下（療育手帳Ａ判定）

❸身体障害者手帳3級を持ちかつ知能指数が50以下

問合せ　区障害保健福祉課（電話592-3479）

重度障害老人健康管理費

対象　後期高齢者医療の被保険者で、重度心身障害者医療の❶～❸のいずれかに該当する方（所得制限あり）

問合せ　区保険年金課 保険給付・年金担当（電話592-3109）

子ども医療

対象　0歳から中学校3年生までの方

※15歳到達後、最初の3月31日までにある方（所得制限なし）

問合せ　市子ども家庭支援課分室（電話251-1123）

○「きょう ほっと あした～くらしとこころの総合相談会～」

ひとりで悩みを抱えていませんか？

精神疾患等の健康問題、経済問題、雇用問題、家庭問題など、様々な問題を抱えている方に対して、６人の専門家が一人ひとりの事情に沿った相談に応じます。

日時　9月11日（土）午後1時～5時

場所　東部文化会館（椥辻西浦町1-8）

対象　市内在住または市内に通勤通学されている方

参加費　無料

相談内容

❶弁護士によるくらしの相談
❷心理士によるこころの相談
❸僧侶によるいのちの相談
❹保健師によるからだとこころの健康相談
❺産業カウンセラーへの相談
❻自死遺族サポーターへの相談
※❺❻は、来所による相談またはオンライン相談のいずれかを選択
※相談時間は、一人につき約45分

申込み　8月28日（土）から9月9日（木）までに『京都いつでもコール（電話661-3755）』へお申込ください。
※学生と新規利用者は8月20日（金）から受付開始

問合せ　市こころの健康増進センター（電話314-0355）

○ 不動産（空き家等）活用相談窓口のご案内

日時　9月7日（火）
❶午後1時30分～2時10分
❷午後2時20分～3時
❸午後3時10分～3時50分

場所　山科区役所2階 第2会議室

定員　3組（先着順・1組2名まで）

申込み　8月17日（火）から9月3日（金）までに『京都いつでもコール（電話661-3755）』へ①氏名②電話番号③日時④会場⑤相談物件の住所⑥相談概要をお伝えください。

問合せ　市まち再生・創造推進室 空き家対策担当（電話222-3503）

○ 里親制度説明会（里親基礎研修）

京都市には、様々な事情により家庭で暮らせない子どもたちが約400人います。

正しい理解とあたたかい愛情をもって自らの家庭に子どもを迎え入れてくださる里親を募集しています。

日時　8月25日（水）午前10時～午後3時30分

会場　山科区役所2階 大会議室

内容　里親制度についての説明や里親による体験談など、里親登録に必要な基礎研修

対象　里親制度に関心のある方

定員　30名

参加費　無料

申込み　8月24日（火）までに、下記問合せ先へ電話またはFAXで①会場②氏名（ふりがな）③電話番号を添えて申込み【先着順】

問合せ　市児童相談所 里親養育支援係（電話801-2929　FAX822-4175）

総人口／	134,615人
男性／	63,099人
女性／	71,516人
世帯数／	64,714世帯

令和3年7月1日現在
（山科区推計人口）

○ 情報掲示板

相　談

	相　談	日　時	問合せ先
①	弁護士による 京都市民法律相談	毎週水曜日 （閉庁日を除く） 13:15～15:15	区まちづくり推進担当 （電話592-3088）
	※予約（問合せ先に電話または来所） 相談日の週の月・火曜日9:00～17:00 相談日当日9:00～14:45　※定員12名（先着順）		
②	無料行政相談	9月9日（木）13:30～16:00	京都行政監視行政相談センター （電話802-1100）
③	司法書士による 無料登記・法律相談	9月14日（火） 13:30～15:30	京都司法書士会 （電話255-2566）
④	行政書士の市民 困りごと無料相談	9月21日（火） 13:30～16:00	京都府行政書士会 第６支部事務局 （電話692-2500）

※すべて山科区役所2階 第2会議室で実施
※相談時は必ずマスクを着用してください。

保険・年金

■国民健康保険、後期高齢者医療制度からのお知らせ

入院や高額な外来受診により高額な自己負担が見込まれる方は、申請により「限度額適用認定証」等を交付しますので、事前にご相談ください。

限度額適用認定証について
保険証と併せて医療機関にご提示いただくと
●毎月一つの医療機関における支払額が自己負担限度額までとなります。
●入院時の食事代が減額されます（市民税非課税世帯の方に限ります）。

申請方法　保険証を持参し、区保険年金課へ申請
※70歳未満の方で保険料を滞納している場合、交付が受け

られない場合があります。

※70歳以上の方は、所得状況によって申請が不要な場合があります。

問合せ先　区保険年金課 保険給付・年金担当（電話592-3109）

■年金生活者支援給付金についてのお知らせ

所得が一定以下の年金受給者に対して、「年金生活者支援給付金」が支給されます。

新たに給付金の対象となる方には、9月以降に日本年金機構からハガキ形式の請求書が送付されますので、必要事項を記入のうえ、日本年金機構へ郵送してください。

請求が遅れると、給付金を受給できない月が生じる場合がありますので、ご注意ください。

問合せ先　日本年金機構 年金生活者支援給付金専用ダイヤル（電話0570-05-4092）

福　祉

■特別児童扶養手当の所得状況届、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当、外国籍市民重度障害者特別給付金の現況届の提出をお忘れなく

8月は、各種手当を受給されている方は、現況届等の提出をしていただく月です。

指定された期間に、区障害保健福祉課へ届出をしてください。

この届出がないと、8月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

提出期限　9月13日（月）

問合せ先　区障害保健福祉課（電話592-3479）

■児童扶養手当の現況届の提出をお忘れなく

児童扶養手当を受給されている方は、8月に現況届の提出が必要です。忘れずに、区子どもはぐくみ室へ届出をしてください（郵送不可）。

この届出がないと、継続して手当を受けることができません。また、期限を過ぎて提出されますと、手当の支給が遅れる場合がありますのでご注意ください。

提出期限　8月31日（火）

問合せ先　区子どもはぐくみ室 子育て推進担当（電話592-3247）

健康・長寿

■献血のお知らせ

●鏡山・陵ヶ岡献血会

日時　8月31日（火）9:30～11:30

場所　花山中学校

●大塚献血会

日時　8月31日（火）13:30～16:00

場所　大塚自治会館

問合せ先　区健康長寿推進課 地域支援担当（電話592-3214）

■“お口の健康”忘れないでね！ 成人・妊婦歯科相談

むし歯や歯周病…一度お口の健康をチェックしてみませんか？ お口のことで困ったことがあればご相談ください！

日時　8月27日（金）9:00～10:30

対象　18歳以上の方、妊産婦の方

費用　無料

申込み　不要

場所　山科区役所1階 健康長寿推進課

問合せ先　区健康長寿推進課 健康長寿推進担当（電話592-3222）

お知らせ

■資源物の移動式拠点回収

リサイクル可能な「資源物」を、まち美化事務所が地域の身近な場所に出向いて回収します！

月　日	場　所
9月2日（木）	東山台公園（御陵封ジ山町2-194） 陵ケ岡小学校 北門（御陵岡町45）
9月3日（金）	西野公会堂（西野広見町6-9） 西野野色公園（西野野色町115-4）
9月9日（木）	御陵市営住宅 遊園（御陵中筋町10） 市田公園（北花山市田町77-4）
9月10日（金）	東部土木事務所前（西野様子見町1-2） 本願寺山科別院 大型バス駐車場（東野狐藪町2）
9月16日（木）	東野舞台公園（東野舞台町67-2） 左義長公園（西野左義長町16-8）
9月17日（金）	立原公園（竹鼻立原町5-61） 千本市営住宅 集会所前（音羽千本町18-1）

※時間はいずれも14:00～15:00

問合せ先　山科まち美化事務所（電話573-2457）
山科エコまちステーション（電話366-0184）

東部文化会館（電話502-1012）

令和3年度京都市東部文化会館
パートナーシップ事業

■日吉ヶ丘ギターマンドリンアンサンブル
無料公演「秋のコンサート@エコム」

日時　9月11日（土）14:00～（1時間半）
内容　マンドリンアンサンブルによる演奏会
費用　無料
申込み　不要

■京都橘大学吹奏楽部無料公演
「AUTUMN CONCERT 2021」
日時　9月18日（土）18:00～（2時間）
　　9月19日（日）14:00～（2時間）
日時　京都橘大学吹奏楽部による吹奏楽の演奏会
費用　無料（要入場整理券）
申込み　8月21日（土）9:00から東部文化会館にて整理券を配布

山科図書館（電話581-0503）

■赤ちゃんの会
日時　8月16日（月）11:00～
内容　絵本の読み聞かせやふれあいあそび他

■お楽しみ会
日時　8月21日（土）11:00～
　　9月18日（土）11:00～
内容　絵本の読み聞かせ他

■外国語で遊ぼう！
日時　8月28日（土）14:30～
内容　外国語の歌や絵本の読み聞かせ他

■テーマ図書の展示と貸出
８月　一般書「平和」「恐い怖い本」
　　児童書「なつやすみ」
９月　一般書「体調を整える」
　　児童書「どうぶつ」

■いずみ幼稚園の園児による絵画展示
９月１日（水）～9月30日（木）

移動図書館（電話801-4196）

■「こじか号」巡回

8月25日（水）

10:00～10:40　**場所**　大塚小学校

11:00～11:40　**場所**　大宅小学校

8月30日（月）

10:00～10:50　**場所**　西野山分譲集会所前

11:10～11:40　**場所**　山階南小学校

13:00～13:40　**場所**　陵ヶ岡小学校

○ 2021年度「清水焼の郷まつり」中止のお知らせ

毎年10月に開催しています「清水焼の郷まつり」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年度に続き中止となりました。

皆様のご理解をお願いします。

問合せ　清水焼団地協同組合（電話581-6188）

新型コロナウイルス感染症の影響により、本紙に掲載のイベントは、今後、主催者の判断で中止・変更になる場合があります。

開催の有無等については、各イベントの問合せ先へご確認ください。

市政情報総合案内コールセンター

○ 京都いつでもコール

受付時間　午前８時～午後９時（年中無休）

電話（075）661-3755、FAX（075）661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール（ホームページから）　京都いつでもコール　検索

見つけよう！ 触れてみよう！

○「山科 子ども歴史・文化体験」参加者を募集します

　子どもたちが山科区の歴史や文化遺産の魅力を再発見し、地域への愛着を深められるように、小学生を対象とした遺跡発掘・四ノ宮琵琶の体験講座を開催します。ぜひご参加ください！

日時　9月23日（木・祝）午前10時～正午

場所　史跡山科本願寺跡公園（西野山階町）

内容　●山科本願寺跡での遺跡発掘体験
●四ノ宮琵琶の演奏体験
※雨天の場合、体験内容が変更になる場合があります。

参加費　無料

対象　区内在住または在学の小学4～6年生
（保護者1名の同伴をお願いします。）

定員　20組（抽選）

持ち物　帽子、動きやすい服装、タオル、飲み物、マスク

申込み　9月7日（火）までに山科区役所ホームページ（上記2次元コード）からお申込みください。

主催　（公財）京都市文化観光資源保護財団、山科区役所

協力　（公財）京都市埋蔵文化財研究所、弦楽ふるさとの会 小谷昌代氏

問合せ　区子どもはぐくみ室 子育て推進担当（電話592-3247）

○ 山での事故を防ぎましょう！

　山科区の三方にある自然豊かな山々では、山岳救助事故が発生することがあります。登山を楽しむ人が増えていますが、山での事故を防止するために次のことに注意しましょう。

●身近な山でも、登る際は十分な準備と計画をしましょう。
●登山計画書を作成し、警察へ提出しましょう。
●単独登山はなるべく避けて仲間と登り、雨具、ライト、救急用品や非常食を携行しましょう。
●緊急時に連絡を取れる手段を確保するために、携帯電話（予備バッテリーを含む）を必ず持参しましょう。
●気候や天候、当日の体調等を十分に考慮し、適切な服装とゆとりある行動を心掛けましょう。
●万が一遭難した場合、ホイッスルを活用すると、捜索の際に有効な手段となります。また、ヘリコプターが出動した場合、光るものを大きく広げる、ライトをヘリコプターに向けて振る、風のない時は木の枝を揺らす等すると、上空から遭難者を発見しやすくなります。

問合せ　山科消防署（電話592-9755）

○ 区役所玄関を飾る「七夕の笹飾り」

　今年も洛東幼稚園と西念寺こども園から七夕の笹飾りを届けていただきました。
　園児の皆さんが心を込めて作った色とりどりの笹飾りは区役所正面玄関に飾り付けられ、来庁される区民の皆様の目を楽しませてくれました。
　園児の皆さん、ありがとうございました。

問合せ　区子どもはぐくみ室子育て推進担当
（電話592-3247）

○8月30日から9月5日は「防災週間」です

あなたの大切な人を守るための『備え』をしておきましょう。

●災害のリスクを正しく認識しておきましょう

ハザードマップ等を活用し、自宅周辺の災害リスクや避難所・避難経路を確認しておきましょう。

●非常時の連絡先や集合場所を確認しておきましょう

普段から家族間で災害時の安否確認方法、集合場所を確認しておきましょう。避難所の**３密（密閉・密集・密接）を回避するために、親戚や友人の家等に避難することも考えておきましょう。**

●非常時の食糧や物資を準備しておきましょう

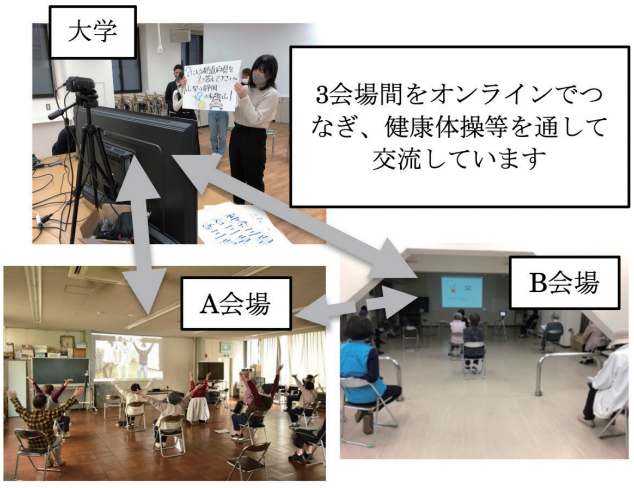
最低３日間、できれば１週間過ごせるよう、飲料水、食料、軍手、常備薬、懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、洗面用具（乳幼児がいる方は、哺乳瓶やおむつ）等に加え、**マスク、体温計、アルコール消毒液等の新型コロナウイルス感染症対策物品も準備しておきましょう。**

問合せ　山科警察署（電話575-0110）

第73回　みんなで「第２期山科区基本計画」に取り組もう！

○連載　区民活動きずなリレー

地域につながりづくりの機会を根付かせたい
～京都橘大学作業療法学科「つながる」プロジェクト



京都橘大学作業療法学科（以下、京都橘大学）では、京都市や山階・西野両学区自治連合会と連携して、「つながる」プロジェクトという取組を平成30年から実施しています。山科団地の集会所で、血圧や骨密度などの健康測定、作業活動、頭と体の体操を提供するなど、人の集まる機会を作ることで、地域のつながりをつくる取組です。

平成30年に、京都橘大学は京都市からの依頼を受け、高齢化や子育て世代の減少といった問題を解決していくために、山科団地住民の方々への意識調査を行いました。この調査の結果、山科団地住民の方々は、地域の中で多様な世代間のつながりを求めていることがわかりました。この要望を実現していくために、京都橘大学は、京都市や地域団体と連携して本プロジェクトをスタートさせました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、集会所に集まることが難しい状況が生じました。しかし、そこで諦めるのではなく、オンラインビデオ通話機能を使って遠隔化にチャレンジしました。新しい取組のため、当初はうまくいくか心配だったそうですが、参加した高齢者の方からは、「大学生の若者が企画を頑張ってやってくれている姿を見ると、画面を通した交流でも元気づけられた」という感想が寄せられました。

また、オンラインでも地域の方々に満足してもらえるように試行錯誤する過程は、プロジェクトに関わる学生にとっても、貴重な学びの機会となっています。取材に応じてくださったプロジェクト代表の原田先生は、「参加されるご高齢の方々も、若者の学びに寄与することにやりがいを感じてくださっているのではないか」とおっしゃっていました。まさに、世代間交流の第一歩が始まっているように感じられました。

昨年までは主に高齢者を対象とした取組が中心でしたが、今年度からは、学習支援や子どもの遊びの機会を作るなど、子育て世代を対象とした取組も新たに始める予定です。ますます地域の中で活躍の幅を広げる「つながる」プロジェクトのこれからに、注目していきたいと思います。

（京都市まちづくりアドバイザー　谷亮治）

問合せ　区総務・防災担当（電話592-3066）